

ジョリパット不燃  
JQ-200シリーズ  
かき落とし仕上げ  
施工の手引き

平成19年5月25日【初版】

アイカ工業株式会社  
第二R&Dセンター  
建設樹脂開発グループ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-500	水性タイプアクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	約51.4㎡/缶
主 材	ジョリパット不燃 JQ-200シリーズ 標準色 JQ-200、JQ-□□□□ (□…数字) 特注色 JQ-200△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg缶	約11㎡/缶
骨 材	JF-3 JF-7	寒水石3厘 寒水石7厘	20kg袋入 20kg袋入	約24㎡/袋 約86㎡/袋

<主な施工道具>

- ・ リシンガン      口径 4～6mm
- ・ スタッコガン      口径 8mm
- ・ スチロールゴテ (スタイロフォーム\*のような発泡スチロールでも可)
- ・ ヘッドカットローラー (平面用: ジョリパットローラー JR-26)  
(隅 用: ジョリパットローラー JR-27)
- ・ コンプレッサー (2.2kW (3馬力) 以上: 1台使用の場合)

※スタイロフォームはザ ダウ ケミカル カンパニーの登録商標です。

<下地調整>

標準下地は、石膏ボード (プラスターボード) 又はモルタルとする。

<かき落とし仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-500	18kg
	清 水	18ℓ
塗 布 量	0.07kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

3時間以上48時間以内

2. 主材 下吹き

配 合	JQ-200シーズ <sup>®</sup>	20kg
	清 水	2~3ℓ
塗 布 量	0.9kg/m <sup>2</sup>	
吹 圧 力	0.5~0.7MPa (5~7kgf/cm <sup>2</sup> )	
施工道具	リシンガン 口径φ4~6mm	

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 上吹き

配 合	JQ-200シーズ <sup>®</sup>	20kg
	寒水石 3厘	18kg
	寒水石 7厘	5kg
	清 水	2.5~3ℓ
塗 布 量	約2.0kg/m <sup>2</sup>	
吹 圧 力	0.4~0.6MPa (4~6kgf/cm <sup>2</sup> )	
施工道具	スタッコガン 口径φ8mm スタッコガンで粒状に詰めて吹く。	

追かけ塗り (5分以内)

4. パターン付け

- ・ スチロールゴテを縦方向に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつける。(図-1)

追かけ塗り (5分以内)

5. ヘッドカット (押さえ)

- ・ ヘッドカットローラーJR-26 (平面用) や JR-27 (入隅用) を灯油に充分浸してから、カットローラーを上から下へ転がし、押える。

24時間以上放置して乾燥させる。

### <施工のポイント>

- ・ スチロールゴテを縦方向に動かし、寒水石の7厘が転がるように、パターンをつける（図-1）。（塗布量が多いと骨材が転がりにくい。）
- ・ スチロールゴテの裏面は、ブラシや濡れウエスなどで常にきれいに保つこと。（汚いと寒水石が転がりにくくなり、パターンが出にくくなります。）
- ・ 寒水石7厘が10cm程度、転がるようにパターン付けする。一回で寒水石が転がらない場合は、何回も縦方向にスチロールゴテを動かし、寒水石を転がす。
- ・ 塗り継ぎは、ちどり状に行い、一箇所に集中しないように注意する。

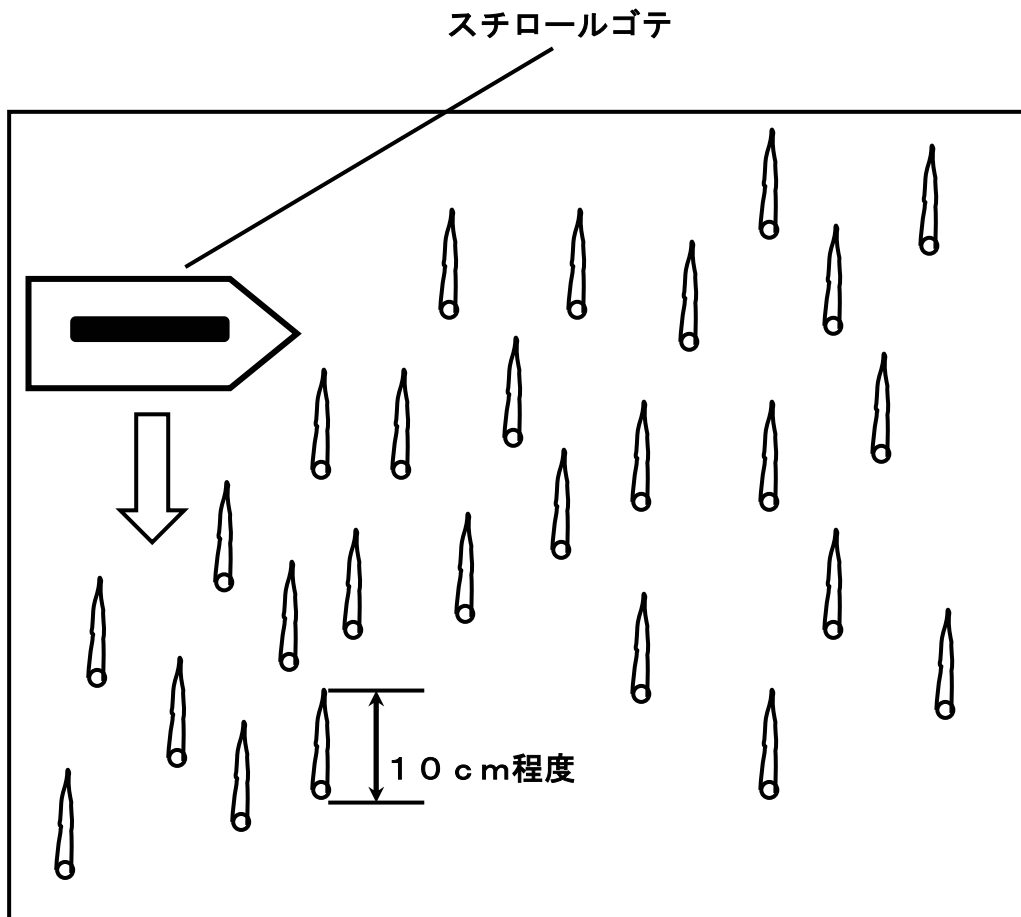


図 - 1

<施工の注意事項>

- ・ 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合、原則として施工を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行って下さい。
- ・ 材料の練混ぜはハンドミキサーなど機械練りとし、均一になるまで十分に練り合わせて下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

以 上